

## 西側メディアが結束して、ウクライナのネオナチの存在を 隠ぺい

<https://www.infowars.com/posts/western-media-clubs-together-to-white-wash-ukrainian-neo-nazis/>

Nebojsa Malic | RT

April 2, 2022

⇒企業メディアが互いに辻褄を合わせ、そこに巢食うナチ軍隊が、ウクライナ軍の盟友であるかのように見せかける。

3月の最後の週に、英と米の多数のメディアが、ウクライナの「アゾフ大隊」についてストーリーを作り、この大隊が、ほとんど10年も昔からの、歴然たるナチ精神の同調者であることを、隠そうとする物語を公表した。独立に行動しているように装っているが、彼らは実は、同じ話の要点を持ち、しばしば言葉遣いをして、この連隊が、「真のファシスト」である(!)ロシア人に対して、ウクライナを守護する英雄たちだという物語を、紡ぎ出すために協力し合った。

## メディアが、ネオナチ・プロパガンダを押し進め、ロシア との戦争を煽る

<https://www.infowars.com/posts/media-pushes-neo-nazi-propaganda-to-promote-war-with-russia-sunday-night-live/>

Sunday Night Live

April 3, 2022

日曜夜ライブのこのニュースで、Kristi Leigh は、いかにメディアが、ウクライナのナチをプロパガンダに利用して、西側キャンペーンがロシアとの全面戦争をスパークさせようとしているかを説明している。一方でメディアは、口の両端から話し、アメリカの子供たちのLBGTQを推進するとともに、ウクライナの亡命者には、ジェンダーのアイデンティティを隠すように要請している。

「彼らのやることはしようがない。彼らはわが国を防衛してくれていたのだが…」

ゼレンスキーが、アゾフ大隊の残虐行為の報告を軽く「いなす」

<https://www.infowars.com/posts/they-are-what-they-are-they-were-defending-our-country-zelensky-brushes-off-reports-of-azov-battalion-committing-atrocities/>

Chris Menahan | Information Liberation

April 3, 2022

CNN でさえ、今はそれが本当だと言っている。

専門家：ブチャのような「ニセ旗」事件は今後も続く

西側がプロパガンダの失敗に対し「欲求不満」になればなるほど——

Sputnik International

きょう、以下同じ (2022/04/04)

過去 24 時間に及んで、西側メディアは、ウクライナの Bucha の市街に死体が散らばっているフィルムを示して、ロシアが集団虐殺を行ったという主張を煽っている。ロシア防衛省はこの非難を切り捨て、このフィルムはもう一つの挑発にすぎないと強調した。

「騙されないようにね」：ブチャのビデオの「死体」が手を動かすところを見て、ネチズンが疑問

ロシア防衛省がブチャの虐殺を否定、フィルムは西側メディア用の「やらせ」だ



### [訳者 Greatchain 注]

Bucha 事件の、ロシア犯行説に対する否定や抗議が、ロシア側からとはいえ、一日でこれだけ出てくるのであれば、これはもう無視できないだろう。そこで、いったいロシアに、そんな残虐行為をする必要が、どこにあるのか？ まずそれを聞きたい。ロシアはウクライナの、非ナチ化を求めているのであって、建物でも無意味な破壊はしないことがわかっている。いったい西側の反ロシア・メディアによる報道に、どれだけ信頼がおけるといえるのか？ このような無差別殺戮の問題で、アメリカは信頼できるが、ロシアは信頼できないという人がいれば、顔が見たい。いわゆる知識人で、この挑戦を受けて立つ人は一人もいないであろう。

そこで、今回のこの問題はどうか？ さっきの NHK ニュースを聞いている限り、ロシア犯行説を疑う人さえいないようだった。すべて文句なしに、ロシアが悪いようだ。では、そういうことにしてしまえば、わが国にとっても、米や EU にとっても利益になるのか？ 「ロシアは敵」という作られた固定観念を、ここで更に助長することにすれば、世の中はすべてうまくいくのか？ そんなことはない。それは逆である。もしそういうことになれば人類は滅びるだろう。なぜなら、そのように人類を滅ぼすアジェンダが存在し、その進行を食い止めているのが、プーチンだからである。それを「知らなかった」人がいた？ では今からでも遅くない、しっかり事実を知っていただきたい。そして今後、あなたにも彼らにも偽善を許してはならない！

それを知らないで通すことは、近い将来、わが国に必ず禍根を残す。まず我々が、知的にも道徳的にも弱体化するだろう。ロシアはこの弱体化を食い止める力をもっている。疑う人は、プーチンの演説のどれか一つでも聞いてみるがよい。また、これに無知であることは、我々の態度ひとつで、戦争の痛手を少なくとも軽くすることができるものを、さらに悪化させることになる。もし、ロシアが**根本的に何と戦っているのか**を、考えてみようとせず、ひたすら「ロシア憎し」で行動するとしたら、それはわが国の国家的総崩れであろう。我々は聡明でなければならない。最も肝心の問題は、地球規模の霊的な魂の闘いであって、誰かの欲望や野心の闘いではない。我々が今、この戦争を通じて、存亡の危機に立っているとすれば、それは我々の魂のレベルにおける危機である。